

ヒアリング調査対象一覧

	対象 ※〈新規〉：前回策定時はヒアリング対象外	対象者・対象団体・対象施設	想定人数	子どもの年齢	ヒアリングにより把握したいこと ※市への希望・要望は共通項目	実施形態
保護者・利用者	ファミリー学級参加者	—	40～50人	初めての妊娠時	・出産・出産後の不安や必要な支援等 ・育児休業や就労への意識	アンケート
	子育てサークル・子育て支援団体の活動参加者	ミトンの会（ひばりが丘児童センター）	10人未満	乳幼児	・育児休業や就労への意識 ・子育てに関する期待や不安 ・活動参加を通じた支援者側へのシフトの可能性	ヒアリング
		ぞうさん文庫（南町コミュニティセンター）	10人未満	乳幼児～小学生		ヒアリング
	子育てひろば利用者	のどか広場	10人未満	乳幼児	・子育てに関する困りごとや必要な支援等 ・育児休業や就労への意識 ・地域における他者との交流の状況	ヒアリング
		地域子育て支援センター なかまち	10人未満	乳幼児		ヒアリング
		北原児童館	10人未満	乳幼児		ヒアリング
	西東京市立小中学校PTA・保護者の会の保護者	—	10～20人	小学生～中学生	・小中学生の保護者として感じる子育ての困りごとや必要な支援等	アンケート
	西東京市保育連絡共有会の保護者 〈新規〉	団体内でアンケートを令和5年9月に実施。保活に関することや、子育てに関する必要な支援等について取りまとめた保護者の声は、団体から幼児教育・保育課への報告から把握できることから、今回のヒアリング調査は省略する。				
	母子・父子自立支援利用者 〈新規〉	令和5年8月に児童扶養手当有資格者を対象に、養育費等の支援の充実に向けた調査を子育て支援課が実施。603人から回答があった。ひとり親家庭で困っていること、養育費に関する悩みや行政に求めるサービスを把握したことから、今回のヒアリング調査は省略する。				
子どもの発達支援センター ひいらぎ 利用者	西東京市障害者基本計画及び第7期西東京市障害福祉計画・第3期西東京市障害児福祉計画策定のためのヒアリング調査として令和5年1月に実施。就学前のお子さんに拡充すべき療育・発達支援や、小学生以降の療育環境への不安や懸念について把握したことから、今回のヒアリング調査は省略する。					
スキップ教室に通うお子さんの保護者	令和5年度にスキップ教室に通う児童・生徒の保護者へのアンケートを教育支援課が実施予定。児童・生徒及び保護者がスキップ教室に期待することや、スキップ教室が児童・生徒にどのような役割を果たしているかについて把握できることから、今回のヒアリング調査は省略する。					
支援者	地域福祉コーディネーター	ほっとネット保谷ステーション	10人未満	全年齢	・支援が必要と思われる子どもや子育て家庭の状況 ・市民参加型の子育て支援について望まれる方向性	ヒアリング
	子ども食堂運営者	全ての団体(28団体)	20人程度	全年齢	・利用者の背景にある問題・課題	アンケート
	一時預かり保育事業実施者 〈新規〉	実施している全園(公設公営除く)	10人未満	乳幼児	・利用者の背景にある問題・課題	アンケート
	子育てサークル・子育て支援団体	ミトンの会、ぞうさん文庫	10人未満	乳幼児～小学生	・利用者の背景にある問題・課題	ヒアリング
	ファミリー・サポート・センター サポート会員	12月に活動した会員の方	20～30人	乳幼児～小学生	・利用者の背景にある問題・課題	アンケート
	病児・病後児保育事業従事者	ありあ、えくぼ、ぱんだ	10人未満	乳幼児～小学生	・保護者の就労意識や仕事と子育ての兼ね合いなどの保護者の姿勢	アンケート
	おやじの会	市内小・中学校おやじの会連絡会	30人程度	小学生～中学生	・子育てをされていて感じること	アンケート
	西東京市多文化共生センター 〈新規〉	子ども日本語教室担当スタッフ	10人未満	小学生～中学生	・日本語を母語としない保護者の家庭における子どもや子育ての状況	アンケート
	ぼくる一む 〈新規〉	不登校経験の高校生・大学生含む運営スタッフ	10人未満	小学生～高校生(学校に登校していないお子さん)	・支援が必要だと感じた子どもや家庭の状況と、その対処や工夫	ヒアリング
	放課後カフェ 〈新規〉	田無第一中学校、柳沢中学校	10人未満	中学生	・支援が必要だと感じた中学生や家庭の状況と、その対処や工夫	ヒアリング
児童館・児童センター 〈新規〉	ひばりが丘児童センター	10人未満	高校生	・支援が必要だと感じた高校生や家庭の状況と、その対処や工夫	ヒアリング	